

高校生
大学生・社会人
みんな、大歓迎！

参加費
無料

オンラインセミナー

第3回公開シンポジウム

『食品科学でデータサイエンスしよう！』

～ 石川県の地酒、食品リスク、機器分析などを事例に～

日時

2024年1月25日(木) 13:00～16:30

配信

Zoomによるオンラインセミナー

【プログラム】

1. 市販茶飲料測定データの多変量解析による判別分析
2. 石川の地酒のデータサイエンス
3. 食品のリスクとは？ 食品安全のためのデータサイエンスの利活用
4. データサイエンスを活用した残留農薬分析のための化合物の分類検討
5. ベイズ統計モデリングによる室内精度推定

主催

東京農業大学総合研究所研究会
食・農データサイエンス部会

共催

稲・コメ・ごはん部会

当日はこのURLからご参加ください(事前申し込み不要)

<https://us02web.zoom.us/j/83453124070?pwd=RFgrVU45VXZBdzJNeEM0Q3RYRUlsdz09>

お問い合わせ 食・農データサイエンス部会 e-mail:fadatass@nodai.ac.jp



【タイムスケジュールと講演概要】

12:50 配信開始

13:00-13:15 開会挨拶
DSCFA部会長/奈良先端科学技術大学院大学 金谷重彦

13:15-13:40 市販茶飲料測定データの多変量解析による判別分析
DSCFA幹事/一財)日本食品分析センター 永楽哲嗣
DSCFA幹事/アジレント・テクノロジー(株) 芹野武

日本と海外で購入した市販ペットボトル茶を測定して得られたデータに対して、R言語を使用して判別分析を行いましたのでご紹介します。

13:45-14:20 石川の地酒のデータサイエンス
DSCFA幹事/石川県工業試験場 笹木哲也

能登杜氏が醸し、金沢、加賀の伝統文化で育った石川県の地酒は、濃醇で味わいがあるとされています。能登杜氏が得意とする「山廃仕込み」などを取り上げて、香りのデータサイエンスによる石川の地酒の解析事例を紹介します。

14:25-15:20 食品のリスクとは？ 食品安全のためのデータサイエンスの利活用
東京農工大学名誉教授 藤川 浩
DSCFA幹事/摂南大学 平原嘉親

食品の安全はどのように守られているのか？食品のリスクやその安全性の基本的な考え方についてわかりやすく解説します。また、食品の安全を守るために、データサイエンスがどのように使われているのかその利活用の事例について紹介します。

15:25-15:55 データサイエンスを活用した残留農薬分析のための化合物
の分類検討
林純薬工業株式会社 小西博史

機器分析で残留農薬を測定する際、農薬と溶媒の組み合わせ次第で測定結果に思わぬ影響を及ぼします。今回、Python言語を使用した化合物の化学構造による分類や溶媒中の安定性の予測等を検討した事例をご紹介します。

16:00-16:25 ベイズ統計モデリングによる室内精度推定
DSCFA幹事/一財)日本食品分析センター 三宅大輔

分析値の品質管理には精度の評価が欠かせません。今般、実際のデータを確率モデルに当てはめて解析を行う統計モデリングの手法を、食品分析の精度推定に利用することを検討しましたので、ご紹介します。

16:25-16:30 閉会挨拶
稲・コメ・ごはん部会連絡幹事
DSCFA幹事/東京農業大学 辻井良政

16:30 終了